

富士見市文化芸術振興条例等策定検討委員会 第1回会議録	
日時	平成23年6月27日(月)18:30~20:30
会場	富士見市役所 市長公室
出席者 (欠席者)	<p>■星野信吾富士見市長</p> <p>■委員(順不同・敬称略) 加藤健司、西村繁雄、野村東央留、秋元節子、阿部恵美子、岡田一忠、大橋民子、吉川節男、井上一晴、並木克美、山下洋子、松井憲太郎、多田淳之介、今井寛</p> <p>■専門委員(敬称略) 市橋秀夫</p> <p>■事務局 渡辺自治振興部長事務代理、市川地域文化振興課長、近藤主査、原山主事補</p> <p>《欠席者》 なし</p>
会議内容	<p><委嘱状交付式></p> <p>1 開会 自治振興部長事務代理</p> <p>2 委嘱状交付 市長から委嘱状を交付。</p> <p>3 市長 あいさつ 市長</p> <p>4 閉会 自治振興部長事務代理</p> <p><文化芸術振興条例等策定検討委員会第1回会議></p> <p>1 会議開会</p>

地域文化振興課長

2 委員・事務局 自己紹介

3 議事

地域文化振興課長が議事を進行した。

(1) 委員長、副委員長の選出

互選により、加藤健司委員を委員長に、西村繁雄委員を副委員長に選出した。

(2) 課題提起

専門委員より、文化芸術振興条例策定にあたっての討議のポイントについて課題提起を行った。

(3) 今後のスケジュールについて

今後のスケジュールおよび議事内容について意見交換を行った。

委員) 条文のひとつひとつの言葉に込められている趣旨などについて深い議論をしたい。また、「(仮称)文化芸術振興条例」というものが果たす役割について、委員の中で再確認する学習・研究の機会が必要だと思う。

委員) スケジュールについてはメリハリを持って組み立て、重要な事項をきちっと議論する姿勢でのぞみたい。

事務局) スケジュールにある定例の策定検討委員会以外でも、作業部会や学習会等をもって定例の会議を補っていきたい。

委員) 委員自らが主催する研修会等もあって良いと思う。

事務局) 研修の機会についてはなるべく実施する方向で検討したい。

事務局) 以上のご意見を受けて、次回以降の会議内容を決めたいと考える。委員長・副委員長、およびキラリふじみ館長、専門委員と事務局で、定例の会議を行なう前に討議内容についての打合せを行なっていきたい。

(4) 次回会議について

下記のとおり日時・会場を決定。

日時：7月19日（火曜日）午後6時30分

会場：水谷公民館

4 閉会あいさつ

委員長

以 上

富士見市文化芸術振興条例等策定検討委員会委嘱状交付式 並びに第一回会議 次第

日時 平成23年6月27日(月)

午後6時30分から

場所 富士見市役所 市長公室

<委嘱状交付式>

- 1 開 会 自治振興部長
- 2 委嘱状交付 市長
- 3 市長あいさつ
- 4 閉 会 自治振興部長

<文化芸術振興条例等策定検討委員会第1回会議>

- 1 開 会 地域文化振興課長
- 2 委員紹介
- 3 議 事 地域文化振興課長
 - (1) 委員長、副委員長の選出
 - (2) 課題提起「文化芸術振興条例策定にあたってのポイント」市橋秀夫専門委員
 - (3) 今後のスケジュールについて
 - (4) 次回会議日程について
 - (5) その他
- 4 閉 会 地域文化振興課長